# This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

08-030414

(43) Date of publication of application: 02.02.1996

(51)Int.CI.

G06F 3/14

G06F 3/14

(21)Application number: 06-168134

(71)Applicant: CHUBU NIPPON DENKI SOFTWARE KK

(22) Date of filing:

20.07.1994

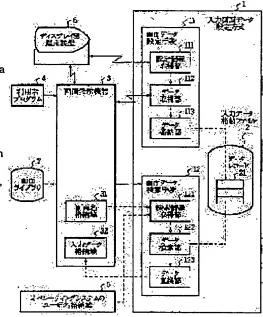
(72)Inventor: YAMAMOTO ATSUSHI

#### (54) INPUT SCREEN DATA SETTING SYSTEM

#### (57) Abstract:

PURPOSE: To minimize inputting operation for data by a terminal user by displaying a screen having prepared input screen data only by pressing a function key.

CONSTITUTION: A screen data setting means 11 obtains desired screen data to be set previously from the terminal user by utilizing a screen display function 3 and stores them in an input data storage file 2. A screen data retrieval means 12 is used while connected to the screen display function 3 actuated by a user program 4 and when the terminal user presses the function key to display the screen on a display type terminal device 6, the screen display function 3 is requested to acquire the input screen data to be set in the input area of the display screen from the input data storage file 2, sets the input screen data in the input area of the display screen, and displays the screen again.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

20.07.1994

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

20.05.1997

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted

registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(12)公開特許公報 (A)

庁内整理番号

(19) 日本国特許庁 (JP)

(11)特許出願公開番号

## 特開平8-3-0414

(43)公開日 平成8年(1996)2月2日

(51) Int. Cl. 6

識別記号

FΙ

技術表示箇所

G06F 3/14

310

360

審査請求 有 請求項の数4 〇L

(21)出願番号

特願平6-168134

(22)出願日

平成6年(1994)7月20日

(71)出願人 000213301

中部日本電気ソフトウェア株式会社

愛知県日進市米野木町南山500番地20

(72) 発明者 山本 厚

愛知県愛知郡日進町大字米野木字南山50 0番地20 中部日本電気ソフトウェア株 式会社内

(74)代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

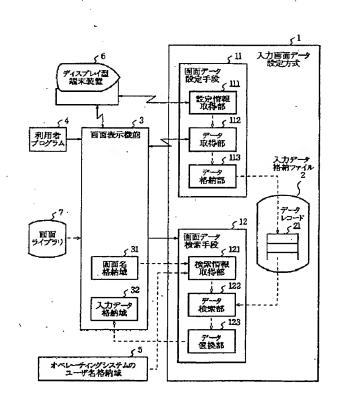
#### (54) 【発明の名称】入力画面データ設定方式

#### (57) 【要約】

【目的】 機能キーを押下させるのみで予め用意されて いた入力画面データを伴った画面を表示させることによ り、端末利用者のデータの投入操作を最小限に抑える。

【構成】 ※ ボデータ & 定 手 ® ! 」は、予め設定したい 入力画面データを画面表示機能3を利用して端末利用者 から取得し入力データ格納ファイル2に格納する。

\*\* はデータ\*\*\* \*\* \*\* \*\* \*\* 利用者プログラム4から起 動された画面表示機能3に接続して用いられ、ディスプ レイ型端末装置6への画面表示時に端末利用者が機能キ - を押下した場合、入力データ格納ファイル2から該表 示画面面の入力領域に設定すべき入力画面データを取得 し、該入力画面データを表示画面の入力領域に設定して 再度画面表示することを画面表示機能3に依頼する。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 利用者プログラムから渡される画面名を キーに画面表示処理を行う画面表示機能を備えた情報処 理システムのスカロボデータロをカスにおいて、

入力データ格納ファイルと、

前記画面表示機能の表示した画面より入力する入力画面 データの設定の対象とする画面の画面名と該画面を利用 する端末利用者の端末利用者名とを取得する設定情報取 得部、前記入力画面データおよび機能キー名。前記画面 表示機能を利用して取得するデータ取得部、前記設定情 報取得部により取得した画面名および端末利用者名、な らびに、前記データ取得部により取得した入力画面デー タおよび機能キー名とを前記入力データ格納ファイルに 格納するデータ格納部からなる画面データ設定手段と、 前記画面表示機能に接続して用いられ、端末利用者名を オペレーティングシステムの記憶領域より取得し画面名 を前記画面表示機能の記憶領域より取得する検索情報取 得部、前記端末利用者名と前記画面名と前記画面表示機 能より渡された機能キー名とをキーとして前記入力デー タ格納ファイルを検索し対応する入力画面データを抽出 20 するデータ検索部、前記データ検索部により抽出された 入力画面データを前記画面表示機能の入力データ格納域 に格納するデータ置換部からなる画面データ検索手段と を具備することを特徴とする入力画面データ設定方式。

【請求項2】 利用者プログラムから渡される画面名を キーに画面表示処理を行う画面表示機能を備えた情報処 理システムの入力画面データ設定方法において、

前記画面表示機能の表示した画面より入力する入力画面 データの設定の対象とする画面の画面名と該画面を利用 する端末利用者の端末利用者名とを取得する設定情報取 得ステップ、前記入力画面データおよび機能キー名。前 記画面表示機能を利用して取得するデータ取得ステッ・ プ、前記設定情報取得ステップにより取得した画面名お よび端末利用者名、ならびに、前記データ取得ステップ により取得した入力画面データおよび機能キー名とを前 記入力データ格納ファイルに格納するデータ格納ステッ プからなる画面データ設定ステップと、

前記画面表示機能に接続して用い、端末利用者名をオペ レーティングシステムの記憶領域より取得し画面名を前 記画面表示機能の記憶領域より取得する検索情報取得ス テップ、前記端末利用者名と前記画面名と前記画面表示 機能より渡された機能キー名とをキーとして入力データ 格納ファイルを検索し対応する入力画面データを抽出す るデータ検索ステップ、前記データ検索ステップにより 抽出された入力画面データを前記画面表示機能の入力デ ータ格納域に格納するデータ置換ステップからなる画面 データ検索ステップとを含むことを特徴とする入力画面 データ設定方法。

【請求項3】 前記画面データ設定ステップが、 入力画面データを設定したい端末利用者の名前と設定す る画面の名前とをディスプレイ型端末装置を利用して端 末利用者から取得する第1のステップと、

前記第1のステップで取得した画面名を使用して、画面 表示機能に画面表示を依頼した後、前記ディスプレイ型 端末装置に表示された画面に対して端末利用者の投入し た入力画面データとそのとき押下した機能キーの名前と を前記画面表示機能より取得する第2のステップと、 入力データ格納ファイルを開き、前記第1のステップで 取得した端末利用者名および画面名と前記第2のステッ プで取得した機能キー名との3者をキーとして、前記入 カデータ格納ファイル中のデータレコードを検索し同一 キーのレコードを捜した後、見つかればそのデータレコ ードの入力画面データを前記第2のステップで取得した 入力画面データで置き換え、見つからなければ前記端末 利用者名と前記画面名と前記機能キー名と前記入力画面 データとであらたなレコードを作成しデータレコードに・ 追加した後、前記入力データ格納ファイルを閉じる第3 のステップとを含むことを特徴とする請求項2記載の入 力画面データ設定方法。

【請求項4】 前記画面データ検索ステップが、

現在ディスプレイ型端末装置を利用中の端末利用者の名 前をオペレーティングシステムのユーザ名格納域から取 得し、さらに現在前記ディスプレイ型端末装置に表示中 の画面の名前を画面表示機能の画面名格納域から取得す る第4のステップと、

入力データ格納ファイルを開き、前記第4のステップで 取得した端末利用者名および画面名と前記画面データ検 索ステップが起動時に前記画面表示機能から渡された機 能キー名との3者をキーとして、前記入力データ格納フ ァイル中のデータレコードを検索し同一キーのレコード を捜し、見つかればそのデータレコードを読み込んで入 カ画面データを抽出するとともに再画面表示フラグを立 て、見つからなければ再画面表示フラグを下ろした後、 前記入力データ格納ファイルを閉じる第5のステップ ٤,

前記第5のステップで設定した再画面表示フラグが立っ ていれば、前記画面表示機能の入力データ格納域に前記 第5のステップで抽出した入力画面データを格納したの ち前記画面表示機能に再度の画面表示を依頼し、前記再 画面表フラグが立っていなければ、前記画面表示機能に 前記画面表示機能を起動した利用者プログラムに戻るこ とを依頼する第6のステップとを含むことを特徴とする 請求項2または請求項3記載の入力画面データ設定方

【発明の詳細な説明】

[0001]

40

【産業上の利用分野】本発明は、入力画面データ設定方 式に関し、特に、TSS方式で運用される情報処理シス テムにおける画面表示機能に関連して用いられ、事前に 用意しておいた入力画面データを画面表示時に機能キー

の押下のみで投入することができる入力画面データ設定 方式に関する。

#### [0002]

【従来の技術】一般に、TSS方式の情報処理システムにおける入力画面データ設定方式は、以下に示す方式によって行われている。

【0003】例えば、図5に示すように、画面表示機能3が利用者プログラム4から渡された画面名をキーとして画面ライブラリ7から画面オブジェクトを取り出して、これを端末に送信できる出力画面データに変換して10ディスプレイ型端末装置6へ送出する。その後、端末利用者は表示された画面中に存在する入力領域に入力データをキーボード等の入力機器を利用して投入することによって行われている。

#### [0004]

【発明が解決しようとする課題】上述した従来の方式では、画面が表示されるたびに端末利用者が画面中の入力領域ごとに入力データを投入するものであるので、入力領域の数が多かったり入力データが大きかった場合、ディスプレイ型端末装置に対する一連の入力処理が繁雑と 20なったり、誤入力を犯す確率が多くなったりする。また、入力データが画面ごとに同一内容であっても画面表示時のたびに一連の投入動作が必要なので端末利用者の操作性が悪いという欠点がある。

#### [0005]

【課題を解決するための手段】本発明は、利用者プログ ・ラムから渡される画面名をキーに画面表示処理を行う画 面表示機能を備えた情報処理システムの入力画面データ 設定方式において、入力データ格納ファイルと、前記画 面表示機能の表示した画面より入力する入力画面データ の設定の対象とする画面の画面名と該画面を利用する端 末利用者の端末利用者名とを取得する設定情報取得部、 前記入力画面データおよび機能キー名。前記画面表示機 能を利用して取得するデータ取得部、前記設定情報取得 部により取得した画面名および端末利用者名、ならび に、前記データ取得部により取得した入力画面データお よび機能キー名とを前記入力データ格納ファイルに格納 するデータ格納部からなる画面データ設定手段と、前記 画面表示機能に接続して用いられ、端末利用者名をオペ レーティングシステムの記憶領域より取得し画面名を前 記画面表示機能の記憶領域より取得する検索情報取得 部、前記端末利用者名と前記画面名と前記画面表示機能 より渡された機能キー名とをキーとして前記入力データ 格納ファイルを検索し対応する入力画面データを抽出す るデータ検索部、前記データ検索部により抽出された入 カ画面データを前記画面表示機能の入力データ格納域に 格納するデータ置換部からなる画面データ検索手段とを 具備することを特徴とするものである。

【0006】本発明は、利用者プログラムから渡される 画面名をキーに画面表示処理を行う画面表示機能を備え 50

た情報処理システムの入力画面データ設定方法におい て、前記画面表示機能の表示した画面より入力する入力 画面データの設定の対象とする画面の画面名と該画面を 利用する端末利用者の端末利用者名とを取得する設定情 報取得ステップ、前記入力画面データおよび機能キー名 ・前記画面表示機能を利用して取得するデータ取得ステ ップ、前記設定情報取得ステップにより取得した画面名 および端末利用者名、ならびに、前記データ取得ステッ プにより取得した入力画面データおよび機能キー名とを 前記入力データ格納ファイルに格納するデータ格納ステ ップからなる画面データ設定ステップと、前記画面表示 機能に接続して用い、端末利用者名をオペレーティング システムの記憶領域より取得し画面名を前記画面表示機 能の記憶領域より取得する検索情報取得ステップ、前記 端末利用者名と前記画面名と前記画面表示機能より渡さ れた機能キー名とをキーとして入力データ格納ファイル を検索し対応する入力画面データを抽出するデータ検索 ステップ、前記データ検索ステップにより抽出された入 カ画面データを前記画面表示機能の入力データ格納域に 格納するデータ置換ステップからなる画面データ検索ス テップとを含むことを特徴とするものである。

#### [0007]

30

40

【実施例】次に、本発明の実施例を図面を参照しながら 説明する。

【0008】図1は、本発明の入力画面データ設定方式の一実施例のプロック図、図2は、入力画面データを格納するデータレコード21の一つの構成例、図3は、入力画面データ設定方式1のうち画面データ設定手段11の動作の詳細を示すフローチャート、図4は、入力画面データ設定方式1のうち画面データ検索手段12の動作の詳細を示すフローチャートである。

【0010】画面データ設定手段11は、ディスプレイ型端末装置6の利用者より起動されると、まず設定情報取得部111が動作し入力画面データを設定する画面名と設定したい端末利用者名とをディスプレイ型端末装置6を利用して端末利用者から取得した後、該画面名と該端末利用者名と制御とをデータ取得部112に渡す。デ

40

一夕取得部 1 1 2 は制御を渡されると、画面表示機能 3 に前記画面名を渡して対応する画面の表示を依頼し、その結果表示された画面に応じて端末利用者が入力した入力画面データを取得し、同時に端末利用者が押下した機能 キーの名前も取得する。この後、前記端末利用者名と前記画面名と該入力画面データと該機能キー名の 4 者とともに制御をデータ格納部 1 1 3 は制御を渡されると前記端末利用者名と前記ともに制御を渡されると前記端末利用者名と前記します。 データ格納ファイル 2 中に存在するデータレコード 2 1 に格納する。

【0011】画面データ検索手段12は、画面表示機能 3が利用者プログラム4から依頼された画面に対応する 画面オブジェクトを画面ライブラリ7から読み込んで画 面を表示した後、端末利用者に機能キーを押下されると 画面表示機能3より該機能キー名を渡され起動される。 画面データ検索手段12が起動されると、検索情報取得 部121が動作し、前記機能キー名を渡される。検索情 報取得部121は制御を渡されるとオペレーティングシ ステムのユーザ名格納域5より端末利用者名を取得し、 画面表示機能3の画面名格納域31から表示中の画面の 名前を取得した後、該端末利用者名と該画面名と前記機 能キー名と制御とをデータ検索部122に渡す。データ 検索部122は制御を渡されると、前記端末利用者名と 前記画面名と前記機能キー名との3者をキーとして、入 カデータ格納ファイル2中のデータレコード21を検索 し対応する入力画面データを抽出した後、該入力画面デ ータとともに制御をデータ置換部123に渡す。データ 置換部123は、制御を渡されると前記入力画面データ を画面表示機能3の入力データ格納域32に設定し、制 御を画面表示機能3に戻す。

【0012】この後、画面表示機能3は入力データ格納域32中の入力画面データを画面の入力領域に設定して再度画面の表示を行う。

【0013】次に、図2を参照して、データレコード21の構成例を説明する。データレコード21は複数のレコードから構成されており、一つのレコードは、端末利用者名と画面名と機能キー名と設定される入力画面データとから構成されている。また、端末利用者名と画面名と機能キー名の3者が同一なレコードは複数存在しないよう前記画面データ設定手段11により設定されている。 m 面データ検索手段12はこの端末利用者名と画面名と機能キー名の3者を検索のキーとして対応する入力画面データを抽出する。

【0014】図3は、入力画面データ設定方式1のうち 画面データ設定手段11の動作を示したフローチャート で、各ステップのうちS11は設定情報取得部111の 動作を、S12はデータ取得部112の動作を、S13 はデータ格納部113の動作をそれぞれ示している。

【0015】まず、S11の部分は入力画面データを設 50

定したい端末利用者の名前と設定する画面の名前とをディスプレイ型端末装置6を利用して端末利用者から取得する部分である。

【0016】次に、S12の部分はS11の部分で取得した画面名を使用して、画面表示機能3に画面表示を依頼した後、ディスプレイ型端末装置6に表示された画面に対して端末利用者の投入した入力画面データとそのとき押下した機能キーの名前とを画面表示機能3より取得する部分である。

【0017】さらに、S13の部分は、まず入力データ格納ファイル2を開き、S11の部分で取得した端末利用者名および画面名とS12の部分で取得した機能キー名との3者をキーとして、入力データ格納ファイル2中のデータレコード21を検索し同ーキーのレコードを担した後、見つかればそのデータレコード21の入力画面データをS12で取得した入力画面データで置き換えに見つからなければ前記端末利用者名と前記回面名と前に入力画面データとであらたなレコードを作成しデータレコード21に追加した後、入力データ格納ファイル2を閉じる部分である。

【0018】図4は、入力画面データ設定方式1のうち画面データ検索手段12の動作を示したフローチャートで、各ステップのうちS21は検索情報取得部121の動作を、S22はデータ検索部122の動作を、S23はデータ置換部123の動作をそれぞれ示している。

【0019】まず、S21の部分は現在ディスプレイ型端末装置6を利用中の端末利用者の名前をオペレーティングシステムのユーザ名格納域5から取得し、さらに現在ディスプレイ型端末装置6に表示中の画面の名前を画面表示機能3の画面名格納域31から取得する部分である。

【0020】次に、S22の部分は、まず入力データ格納ファイル2を開き、S21の部分で取得した端末利用者名および画面名と画面データ検索手段12が起動時に画面表示機能3から渡された機能キー名との3者をキーとして、入力データ格納ファイル2中のデータレコード21を検索し同ーキーのレコードを捜し、見つかればそのデータレコード21を読み込んで入力画面データを抽出するとともに再画面表示フラグを立て、見つからなければ再画面表示フラグを下ろした後、入力データ格納ファイル2を閉じる部分である。

【0021】さらに、S23の部分はS22で設定した 再画面表示フラグが立っていれば、画面表示機能3の入 カデータ格納域31にS22で抽出した入力画面データ を格納したのち画面表示機能3に再度の画面表示を依頼 し、前記再画面表フラグが立っていなければ、画面表示 機能3に画面表示機能3を起動した利用者プログラム4 に戻ることを依頼する部分である。

[0022]

【発明の効果】以上説明したように、本発明は、端末利

用者が表示された画面中の入力領域に入力データを投入するとき、その入力領域ごとに入力データの投入操作を行うのではなく、機能キーを押下するのみで、あらかじめ用意されていた入力画面データをともなった画面を再表示させることにより、端末利用者のデータの投入操作を最小限に抑えることができるので、端末入力における負荷を軽減するとともに誤入力を防止し、端末利用者の操作性を著しく向上させるという効果を奏する。

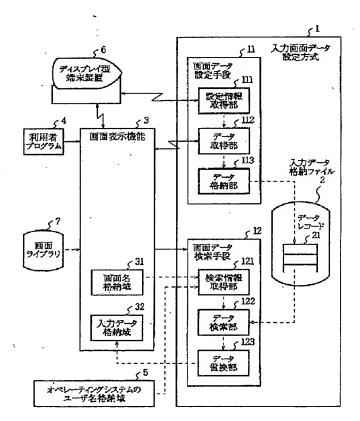
[0023]

#### 【図面の簡単な説明】

- 【図1】本発明の一実施例を示すブロック図である。
- 【図2】図1中のデータレコードの一構成例を示す図である。
- 【図3】図1中の画面データ設定手®の動作を示すフローチャートである。
- 【図4】図1中の画面データ検索手®の動作を示すフローチャートである。
- 【図5】従来例を示すプロック図である。

#### 【符号の説明】

【図1】



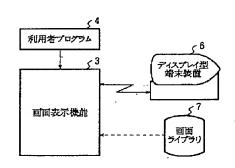
- 1 入力画面データ設定方式
- 11 画面データ設定手段
- 111 設定情報取得部
- 1 1 2 データ取得部
- 113 データ格納部
- 12 画面データ検索手段
- 121 検索情報取得部
- 122 データ検索部
- 123 データ置換部
- 10 2 入力データ格納ファイル
  - 21 データレコード
  - 3 画面表示機能
  - 3 1 画面名格納域
  - 32 入力データ格納域
  - 4 利用者プログラム
  - 5 オペレーティングシステムのユーザ名格納域
  - 6 ディスプレイ型端末装置
  - 7 画面ライブラリ

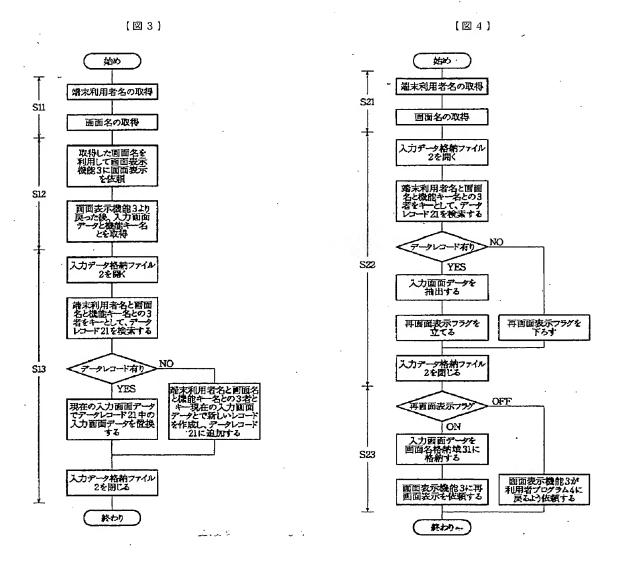
[図2]

アータレコード2

<b>灣末利用者名</b>	画面名	機能十名	入力函面データ1
道末利用者名 2	画面名	機能+ 名	入力面面データ2
			-
		<u> </u>	
端末和用者名	画面名	機能十一名	入力面面データロ

[図5]





Our Ref: OP1614-US

(Prior Art Reference)

Japanese Patent Laid-Open Publication No. 8-30414

Laid-Open Date: February 2, 1996

Filing No. 6-168134

Filing Date: July 20, 1994

Applicant: Identification No. 000213301

Chubu Nippon Denki Software Kabushiki Kaisha

Nisshin-shi, Aichi-ken, Japan

Inventors: Atsushi YAMAMOTO

c/o Chubu Nippon Denki Software Kabushiki Kaisha

Aichi-gun, Aichi-ken, Japan

(Translation)

[Title of the Invention]

INPUT SCREEN DATA SETTING SYSTEM

Pertinent Description: [0008]-[0021] [0008]

Fig. 1 is a block diagram of one embodiment of an input screen data setting system according to the present invention, Fig. 2 is a configuration example of a data record 21 for storing an input screen data, Fig. 3 is a flowchart showing in detail an operation of a screen data setting means 11 in an input screen data setting system 1, and Fig. 4 is a flowchart showing in detail an operation of a screen data retrieving means 12 in the input screen data setting system 1.

[0009]

The input screen data setting system 1 of this embodiment is started in the same manner as the ordinary user program, and comprises: the screen data setting means 11, which obtains the input screen data desired to be preset from a terminal user by using a screen display function 3 so as to store the obtained input screen data in the data record 21 stored in an input data storage file 2; and the screen data retrieving means 12, which

is used in connection with the screen display function 3 started from a user program 4, and which, when the terminal user using the screen displayed in a display type terminal device 6 presses a function key, obtains from the data record 21 stored in the input data storage file 2 the input screen data to be set in an input region of the displayed screen, and requests the screen display function 3 to set the obtained input screen data in the input region of the displayed screen so as to re-display the screen.

[0010]

When the screen data setting means 11 is started by the user of the display type terminal device 6, at first, a setting information obtaining unit 111 operates to obtain a name of the screen in which the input screen data is to be set and a name of the terminal user desired to be set from the terminal user by using the display type terminal device 6. Thereafter, the setting information obtaining unit 111 transmits the name of the screen, the name of the terminal user and control to a data obtaining unit 112. The data obtaining unit 112, upon receipt of the control, transmits the name of the screen to the screen display function 3 so as to request displaying the corresponding screen, obtains the input screen data input by the terminal user in response to the screen displayed as a result of the request, and at the same time obtains a name of the function key pressed by the terminal user. Thereafter, the control is transmitted to a data storage unit 113, together with the name of the terminal user, the name of the screen, the input screen data and the name of the function key. The data storage unit 113, upon receipt of the control, stores the name of the terminal user, the name of the screen, the name of the function key and the input screen. data in the data record 21 existing in the input data storage file 2.

[0011]

When the screen display function 3 reads from a screen library 7 a screen object corresponding to the screen requested by the user program 4 to be displayed, and then the terminal user presses the function key, the screen data retrieving means 12 receives the name of the function key from the screen display function 3 so as to be started. When the screen data retrieving means 12 is started, a retrieval information obtaining unit 121 operates to receive the name of the function key. The retrieval information obtaining unit 121, upon receipt of control, obtains the name of the terminal user from a user name storage region 5 of the operating system, and obtains the name of the screen being displayed from a screen name storage region 31 of the screen display function 3, and thereafter transmits to a data retrieving unit 122 the name of the terminal user, the name of the screen, the name of the function key and the control. The data retrieving unit 122, upon receipt of the control, performs retrieval through the data record 21 stored in the input data storage file 2 to extract the corresponding input screen data, with the name of the terminal user, the name of the screen and the name of the function key as a key, and then transmits the control, together with the extracted input screen data, to a data replacement unit 123. The data replacement unit 123, upon receipt of the control, sets the input screen data in an input data storage region 32 of the screen display function 3 and returns the control to the screen display function 3. [0012]

Thereafter, the screen display function 3 sets the input screen data stored in the input data storage region 32 in the input region of the screen so as to be re-displayed.
[0013]

Next, a configuration example of the data record 21 will be explained with reference to Fig. 2. The data record 21 is constituted by a plurality of records, each record comprising

the name of the terminal user, the name of the screen, the name of the function key and the input screen data to be set. Further, it is set by the screen data setting means 11 that the respective records has different combinations of the name of the terminal user, the name of the screen and the name of the function key. The screen data retrieving means 12 extracts the corresponding input screen data with the name of the terminal user, the name of the screen and the name of the function key as a retrieval key.

[0014]

Fig. 3 is a flowchart showing an operation of the screen data setting means 11 in the input screen data setting system 1, wherein, among the respective Steps, S11 denotes an operation of the setting information obtaining unit 111, and S12 denotes an operation of the data obtaining unit 112, and S13 denotes an operation of the data storage unit 113, respectively. [0015]

First, at S11, the name of the terminal user desiring to set the input screen data and the name of the screen to be set are obtained from the terminal user by using the display type terminal device 6.

[0016]

Next, at S12, the screen display function 3 is requested to display the screen by using the name of the screen obtained at S11, and then, the input screen data input by the terminal user in response to the screen displayed in the display type terminal device 6 and the name of the function key pressed at that time are obtained from the screen display function 3. [0017]

Further, at S13, firstly, the input data storage file 2 is opened, and with the name of the terminal user and the name of the screen both obtained at S11 and the name of the function key obtained at S12 as a key, retrieval is performed in the data

record 21 stored in the input data storage file 2 to search for the record having the same key. Then, if such record is found, the input screen data of the data record 21 is replaced with the input screen data obtained at S12. If not, a new record is generated with the name of the terminal user, the name of the screen, the name of the function key and the input screen data to be added to the data record 21, and the input data storage file 2 is closed.

[0018]

Fig. 4 is a flowchart showing an operation of the screen data retrieving means 12 in the input screen data setting system 1, wherein, among the respective Steps, S21 denotes an operation of the retrieval information obtaining unit 121, S22 denotes an operation of the data retrieving unit 122, and S23 denotes an operation of the data replacement unit 123, respectively. [0019]

First, at S21, the name of the terminal user currently using the display type terminal device 6 is obtained from the user name storage region 5 of the operating system, and further, the name of the screen being displayed in the display type terminal device 6 is obtained from the screen name storage region 31 of the screen display function 3.
[0020]

Next, at S22, the input data storage file 2 is opened, and with the name of the terminal user and the name of the screen both obtained at S21 and the name of the function key received by the screen data retrieving means 12 at the time of starting from the screen display function 3 as a key, retrieval is performed in the data record 21 stored in the input data storage file 2 to search for the record having the same key. If such record is found, the data record 21 is read to extract the input screen data and a screen re-display flag is indicated. If not, the screen re-display flag is deleted, and the input data

storage file 2 is closed. [0021]

Further, at S23, if the screen re-display flag set at S22 is indicated, the input screen data extracted at S22 is stored in the input data storage region 31 of the screen display function 3, and the screen display function 3 is requested to re-display the screen. If not, the screen display function 3 is requested to return to the user program 4, which started the screen display function 3.